大塚だより

大田区立調布大塚小学校
校長　玉野　麻衣

SDGs 未来都市 大田区

体育発表会を学びの場に

副校長　戸村　隆之

2学期が始まり1カ月が過ぎました。9月は豪雨予報のための臨時休校があるなど不安定な気候が続いています。休校時の家庭でのオンライン授業参加へのご協力ありがとうございました。本校では、臨時休校や学級閉鎖の際には、オンライン授業を実施しています。児童は、4月の引き渡し訓練後に行った、オンライン授業訓練の経験を生かし、学習に取り組んでいました。

さて、10月31日（土）は体育発表会を行います。日頃の体育授業の成果を発表する活動です。現在、こどもたちは表現運動に取り組んでいます。体育の表現運動では、単にダンスや踊りを上手に踊る事よりも「感じたこと、イメージしたことを、体の動きで表す」ことが大切です。それぞれの学年での表現運動のテーマや音楽などをこどもたちが表現できるよう練習しています。

また、「友達と関わりながら表現する」ことも表現運動の醍醐味です。学年集団の中で、どのように友達と関わりながら表現していくか。各学年の発達段階に応じて、表現の仕方を工夫しています。そのような視点で、こどもたちの発表を是非ご覧ください。

今年も異学年交流で行う「たてわり班競技」も実施します。未来実現プロジェクトの児童を中心に、今年も全校児童が楽しみ、協力できるような種目を企画しています。

こどもたちにとっては、1年間の学校生活で大きな行事である体育発表会です。体育発表会当日だけではなく、本番に向けての練習の過程を大切にし、行事の後にも体育発表会で学んだことを生かしていけるように指導しています。ご家庭でもぜひ練習の様子やこどもたちの目標など話題にしていただき、励ましてあげてください。

当日は、多くの保護者の皆様、地域の皆様の参加をお待ちしております。ご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

１０月の生活目標

「ものを大切にしよう」

〇学習用具や学校での共有物を大切にしてほしいと願っています。「ものを大切に使うことは、自分や友達を大切にすることにもつながる」と指導しています。
10 月は、「ものを大切にしよう」を重点とし、自分をふり返って、主体的に「ものの管理」ができるようにしていきます。

１０月の保健目標

「目を大切にしましょう」

〇10 月初めに秋季視力検査を行います。メガネを持っているお子さんは忘れないようにご家庭でもお声かけください。
タブレット端末やスマートフォン等の電子機器を使う際は、部屋の明るさや姿勢に気を付け、時々休憩を入れることを意識するとよいです。

４年生より

４年担任

「学び合い、助け合い、やり抜く４年生」を合言葉に、一人一人が自分から考え、仲間と力を合わせながら行動することを大切にしてきました。様々な場面で自分たちにできることを考え、よりよくしていこうとする姿が見られます。

「総合的な学習の時間」では、「福祉」をテーマに学習をすすめています。身体障がいや知的障がい等について、体験活動や交流を通して理解を深め、「みんなが安心して暮らせる社会にするために自分たちにできることは何だろう。」と考えるようになりました。今後は、社会科見学で調べた羽田空港のユニバーサルデザインの工夫や、多様なニーズに応えるために大切なことをもとに、「心のバリアフリー」について提案していきます。

また、２学期から、「みんなで成長プロジェクト」を設立し、一人一人が５つのプロジェクト（社会科見学・体育発表会・未来づくり・未来フェスタ・学年）のいずれかに所属し、活動の中心となり取り組みます。高学年に向け、自分の役割を果たしながら仲間と協力して実現する活動を通して「４年生をもっとよくするために何ができるか。」を主体的に行動できるよう支援していきます。

保健室より早くもインフルエンザ注意報！

養護教諭

今年はインフルエンザの流行が非常に早く、大田区内では 8 月下旬から流行が始まっています。 9 月には学級閉鎖をする学校も出ており、ワクチンをまだ打っていない児童がほとんどのため、これからの季節が正念場です。感染拡大防止の為に、2学期の発育測定時には「インフルエンザウイルスの増殖の速さと、石けんでの手洗いの効果」について指導しました。

ウイルスは「手のひらの皮膚」からは体の中に侵入できません。 ウイルスが体に入る本当のルートは、手についたウイルスが「目・鼻・口の粘膜」に触れたときです。人間は無意識のうちに、1 時間に平均 20 回以上も自分の顔を触っているというデータがあります。つまり、せっかく手を洗っても、その後に顔を触ればウイルスを自ら体内に送り届けてしまうのです。家庭でできる対策は「顔を触る前に手を洗う」という意識をもつことです。特に、かゆい目をこすったり、鼻をいじったりする前に「手は綺麗かな？」と声をかけ合ってみてください。侵入口をブロックすることが、一番の予防になります。

体育発表会の見どころ

体育発表会委員長

体育発表会では、日々の学習や生活の成果を発揮することをねらいとし、「表現運動」「短距離走」「たてわり班競技」に取り組みます。表現運動では、各学年の表現したいテーマをもとに、体を大きく使って表現します。表情や掛け声、道具の使い方などに、こどもたちの想いがのります。短距離走では、腕の振り方や、目線、カーブでの体の傾け方など、体育の学習で身に付けた速く走るためのこつを生かして走り抜けます。たてわり班競技では、玉入れ借り物競争を行います。学校目標である「他学年とのかかわりを大切にしよう」を実現するため、「未来実現プロジェクト」のこどもたちが競技内容を考えました。これまでのたてわり班遊びで深めた仲のよさを生かして、協力して競技を行います。

今年の体育発表会のスローガンは、「心を燃やせ調大魂！　輝く未来へ」です。各学級から案を募り、代表委員会がまとめました。一人一人がそれぞれの全力を尽くし、きらりと輝く素敵な１日を期待してください。